

相続・遺産分割・相続不動産

後回しにしないために、 いま整理しておきたいこと。

相続・遺産分割・相続不動産のご案内

何から手をつければよいのか分からない。誰に聞けばよいのかも分からない。——そのまま構いません。まず、いま分かっていることだけをお聞かせください。

複雑な問題を、一つずつ見える形にする。

よくあるお悩み

こんなことで、迷っていませんか

相続のご相談で最も多いのは、「何が分からないのかが分からない」という状態です。それは、めずらしいことではありません。

何から始めればよいか分からない

遺産分割の話し合いを、どう切り出せばよいのか。

相続人が多い・連絡が取りにくい

疎遠な方がいる。遠方にお住まいの方がいる。話がまとまらない。

不動産をどうするか決められない

売るか、残すのか、貸すのか、誰が管理するのか。

空き家・共有の不動産がある

誰も住んでいない家がある。名義が複数人になっている。

税金と名義変更が心配

相続税、贈与税、名義の書き換え、登記のこと。

会社や事業も関係する

自社株、借入、保証、事業用の資産をどうするか。

遺言、家族信託、成年後見といった仕組みを検討したいというご相談も承っています。まずは、いまの状況を整理するところから始めます。

後回しにすると

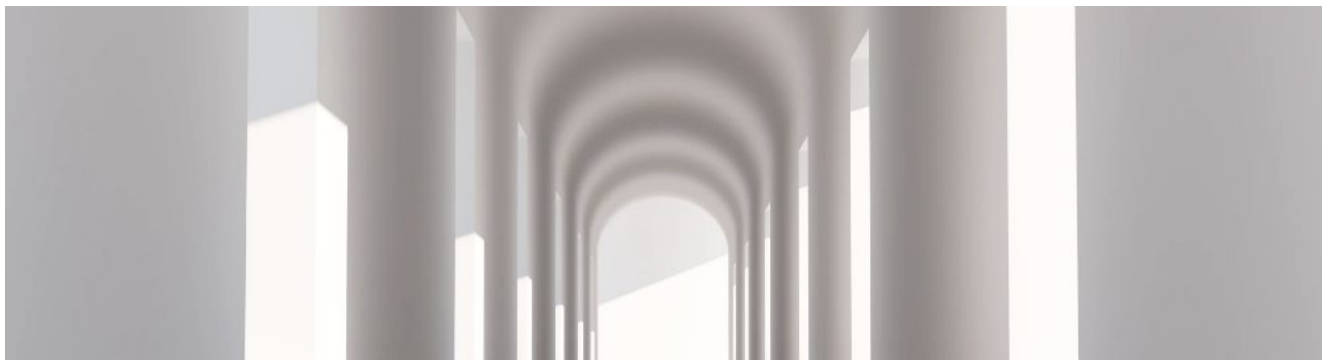
先延ばしで、起こり得ること

相続は、時間が経つほど関係者が増え、確認できることが減っていきます。これは、誰かの落ち度ではなく、仕組み上そうなるものです。

- 相続人だったご本人が亡くなり、その方の相続人へと関係者が増えていく
- 当時の事情を知っている方が減り、経緯を確認できなくなる
- 必要な書類の取得に、想定以上の時間がかかるようになる
- 空き家の維持費・固定資産税・修繕の負担が続く
- 手続きに**期限が関係する場合があります**、間に合わないと選べる方法が減ることがある
- 話し合いが長引くほど、関係者どうしの感情的な負担が大きくなる

期限について

相続税の申告・納付、不動産の登記、その他の手続きには、期限が定められているものがあります。制度は改正されることがあるため、**必ず最新の公式情報をご確認いただき、期限に関わる判断は税理士・司法書士等の専門家にご相談ください**。本資料では具体的な期限日数を記載していません。



早めに全体を整理しておくことで、確認漏れや手戻りを減らせる場合があります。

整理する意味

早めに整理しておくと、何が変わるか

選べる方法が残る

期限や条件が関係する手続について、間に合ううちに検討できます。

話し合いの土台ができる

何がどれだけあるのかが一覧になっていると、感情ではなく事実をもとに話せます。

確認漏れが減る

後から新しい財産や借入が出てくる事態を、減らすことができます。

専門家に頼みやすくなる

状況が整理されていれば、専門家の作業時間が減り、相談もしやすくなります。

最初に確認しておきたいこと

すべてが揃っていないで構いません。分かる範囲で結構です。

- ✓ どなたが相続人になり得るか（ご家族の関係を、分かる範囲で）
- ✓ 不動産（ご自宅、土地、貸している物件、事業で使っている建物、空き家）
- ✓ 預貯金・有価証券・保険
- ✓ 借入・保証（連帯保証を含む）
- ✓ 会社に関するもの（自社株、役員としての貸付、事業用の資産）
- ✓ 遺言書の有無、生前の贈与、家族間での取り決め
- ✓ すでに相談されている専門家がいらっしゃるか

私たちの役割

CO-LINKが担うこと、専門家が担うこと

CO-LINKは、法律・税務・登記の判断を行う立場ではありません。**その手前の「整理」と、その後の「進行」**を担います。

CO-LINKが担うこと

- ご相談の受付と、状況・論点の整理
- 資料・数字・関係者の洗い出しと可視化
- 確認すべき事項と、進め方の設計
- 必要な専門家への接続と、関係者間の調整
- 実務の代行・仕組み化・AI/DX導入の実装
- 進行管理(PM)と、決定事項の記録

有資格者・専門家が担うこと

- 遺産分割に関する法的な助言、交渉、調停・訴訟の代理(弁護士)
- 相続税の計算、申告、税務の判断(税理士)
- 不動産の名義変更・相続登記(司法書士)
- 各種行政手続に関する書類の作成・提出(行政書士)
- 不動産の正式な査定・鑑定評価(不動産会社・不動産鑑定士)

必要に応じて連携する専門家

弁護士	相続人の間で意見がまとまらない場合、法的な整理と交渉が必要な場合
税理士	相続税の計算・申告、生前の対策を検討する場合
司法書士	不動産の名義変更(相続登記)、法人の登記が関係する場合
行政書士	各種の行政手続、書類の収集・作成が必要な場合
不動産会社・不動産鑑定士	不動産の価格、売却・活用の検討が必要な場合
公認会計士	会社の株式・事業の価値が関係する場合

どの専門家に依頼するかは、お客様がお決めになります。すでにお付き合いのある先生がいらっしゃる場合は、その方と進めていただいで構いません。

進め方

ご相談から、進み方

1 お話をうかがう(無料・オンライン可)

整理されていない状態で構いません。分かっていることだけをお聞かせください。ご家族で一緒でも、お一人でも結構です。

2 全体を一覧にする

関係者、財産、借入、不動産、会社に関するものを一枚にまとめ、確認が必要な事項を明示します。

3 確認すべきことと、進め方をお示しする

何をいつまでに確認すべきか、どの専門家に相談すべきかを整理してお渡しします。

4 専門家へおつなぎする

必要な場合のみ。ご希望がなければ、おつなぎしません。

5 進行を支える

書類の収集、関係者の日程調整、決まったことの記録を担当します。

整理されていない状態のまま、ご相談ください。

整理することが、私たちの仕事です。準備してからでなくて構いません。

ご相談	co-linkweb.com/contact
お電話	050-3155-1904(株式会社CO-LINK 本社)
メール	info@co-link1618.com

一般情報と個別判断

この資料の位置づけ

本資料に書かれていることは、**一般的な考え方の整理**です。個別のご事情に対する結論ではありません。

本資料でお伝えしていること	本資料でお伝えしていないこと
相続で確認しておくとい項目の一般的な整理	お客様の場合に、誰がいくら相続するのかという結論
複数の専門家が関わる場合があるという一般的な説明	特定の分け方が有利か不利かという判断
早めに整理することで手戻りを減らせる場合があるという考え方	相続税がいくらになるかという計算
どの専門家に相談するとよいかの一般的な目安	登記や申告を、いつまでにどう行うかという個別の指示

必ずご確認ください

相続に関する法令・税制は改正されることがあります。また、同じように見えるご事情でも、結論は大きく異なります。実際に手続を進められる前に、必ず弁護士・税理士・司法書士等の有資格者にご相談ください。



ご家族の状況は、それぞれ異なります。ご自身の状況に沿った確認を。

ご相談から支援開始までの流れ

1 ご相談(無料・オンライン可)

いま起きていること、困っていることをそのままお話しください。整理されていない構いません。

2 状況と論点の整理

確認すべき事項、関係する制度、必要な資料、想定される期限を一覧にしてお返しします。

3 進め方のご提案

CO-LINKが担う範囲、専門家に依頼する範囲、費用と期間の目安をお示しします。

4 着手・進行管理

実務の実行と関係者調整を進め、決定事項と次の一手を記録して共有します。

本資料の位置づけと注意事項

- 本資料は一般的なご案内であり、個別の法的・税務的・財務的な最終判断を示すものではありません。
- 本資料は相続に関する一般的なご案内です。個別の遺産分割の方法、相続税額、登記手続の可否を判断するものではありません。
- 相続税の申告期限・登記の期限など、期限に関わる事項は必ず税理士・司法書士等の有資格者にご確認ください。本資料に具体的な期限日数は記載していません。
- CO-LINKは、法律事務・税務代理・登記申請の代理を行いません。
- 制度・法令・要件は改正されることがあります。ご検討の際は必ず最新の公式情報をご確認ください。
- 採択・受給・融資・採用・成約・売却・節税などの成果を保証するものではありません。
- 資格が必要な業務(法律・税務・登記・労務・許認可・鑑定評価等)は、有資格者がそれぞれの責任において行います。

※これは一般情報です。最終判断前に必ず該当分野の専門家へ確認してください。

株式会社CO-LINK

〒225-0015 神奈川県横浜市青葉区荏田北1-2-1
Platform412
TEL 050-3155-1904 / info@co-link1618.com
法人番号 3020003026938

お問い合わせ

Web: co-linkweb.com
お問い合わせフォーム: co-linkweb.com/contact
無料診断: co-linkweb.com/diagnosis